

英語学科主催講演会

アフリカにおけるコロナ禍の人の移動 —最貧国シエラレオネで活躍する国連職員—



国連の一組織であるIOM(国際移住機関)は、世界的な人の移動・移住の問題を専門に扱う。西アフリカに位置するシエラレオネは最貧国であり、国民の半数以上が1日1.90米ドル以下の暮らしを余儀なくされている。

この講演会では、コロナ禍がアフリカの人の移動や暮らしに及ぼす影響、JICA職員としての経験、最貧国で国際公務員として働くことの難しさや働きがいをつつぱりとお話いただく。

◆ 講師：赤尾邦和 氏

国際移住機関 (IOM) シエラレオネ事務所 プロジェクト・マネージャー

◆ 日時：2020年12月24日(木)3限(13:35～15:15)

英語学科「国際関係特殊講義b」の一環としての開催 (ZOOMを用いる)

◆ 対象：全学部全学年

ご関心のある方は、英語学科共同研究室(laboeng@ml.dokkyo.ac.jp)までご連絡下さい。